

委員会視察成果報告書

令和7年12月26日

犬山市議会
議長 大沢 秀教 様

議員名 諏訪 毅

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年 12月 17日(水)～令和7年 12月 17日(水) (0泊 1日)
(2) 視 察 地	12月17日(水) 愛知県 犬山市 「あいちのかおり」生産農家 寺澤農園様
(3) 視察の種類	常 任 委 員 会 (建 設 経 済 委 員 会)
(4) 視察成果 (視察地ごとに記入)	家業を継いで6年となる寺澤さんは、当初2ヘクタールの農園だったが、現在は41ヘクタールほどを運営している。令和7年8月に今回視察させていただいた現在の倉庫が完成した。2年前から農地転用や、資金計画を開始し、補助金は使わず建設された。総工費は1億5千万円から1億6千万円であった。 農薬を散布する際にドローンを使用している。農薬の手撒きに対してドローンによる散布では、5～6倍変わり、効率が良い。また、GPSを使った田んぼのレベルリングシステムや生育管理システムを使う事で、作物が病害にかかる感染リスクや撒くべき農薬、肥料の把握をしている。ドローン、AI,GPSがなかった時には、消毒に一週間かかっていたものが、現在では、二日程度で作業終了している。AIによる予測は。一週間先まででき、農業初心者への説明なども、しやすく、また作業計画も立てやすいので、若年層などの参加が期待でき、農業の担い手育成に寄与していると考ええる。
(5) 犬山市に 対する提言	「新規就農者は10人いたら、9.9人は辞めてしまう。是非自分のような生計を立てている農家へ見に来て欲しい」と言われた。市は新規就農者の方を、寺澤農園さんにつなげていくべきと考える。 水路については、水路内に溜まった土砂を掘ったり、回りの草刈りを行っていただいている。今後の農業従事者の皆さんの負担を少しでも軽くするためにも、市で行うべきと考える。

